

平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

日野南地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

港南区の西南側に位置し栄区と隣接しています。エリアの真ん中を鎌倉街道が縦断し、街道沿いに住宅地が広がっています。横浜横須賀道路や環状線へのアクセスは良く、自家用車利用者には便の良い地域ですが、最寄駅（港南台）への交通手段は徒歩かバス利用が主となっています。

昭和30年代～40年代にかけて開発された住宅街のほとんどは丘陵地に存在し、高齢者の買い物や通院、外出の妨げとなっています。

開発時に入居した年代が高齢期を迎え、高齢者単身世帯や高齢者二世帯も増加しており、高齢化率が40%を超える地域も出てきています。病気や入院をきっかけに介護申請を行うケースも多く、介護保険サービス以外の配食、買い物の支援、介護タクシー等のニーズが高い地域でもあります。

担当地域には二つの連合が存在し、防災や見守りを中心に福祉活動の取り組みも積極的に行われています。

一方、連合に加入していない自治会もあり、エリア内にまんべんなく情報発信をおこなうためには解決する課題があります。

地域交流エリアと包括担当エリアが一部違うため、他ケアプラザとの情報共有や連携が必要な地域でもあります。

地域の課題に応じた支援ができるよう地域の特性・課題を把握し、各事業がより一層連携して福祉・保健活動に取り組んでいきます。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

利用される方が安心して、また安全・快適に利用していただけるよう、建物や設備の保守管理に努めていきます。

- ◆ 日常の清掃は障がい者日中活動事業と契約し館内の清潔を保っていきます。日々の清掃の他、業者による定期清掃を毎月行い、施設の美化に努めます。建物周りはシルバー人材センターを活用し、植栽の剪定を行い外観維持に努めます。
- ◆ 建築・設備は、専門業者による定期点検を計画に基づき行います。また、日々の館内巡視を行い破損箇所や故障箇所を早期に発見し、迅速に対応します。
- ◆ 夜間の施設管理は警備会社と契約し、安全管理に努めます。
- ◆ 感染症対策として玄関入口・トイレ・各部屋には手指消毒剤を設置し館内の衛生管理に努めます。

イ 効率的な運営への取組について

各担当は基より、ケアプラザ全体で連携を密に取り、情報の共有化を行い効率的な運営を推進していきます。

- ◆法人本部と業務の役割分担を行い、事務処理の効率化を図ります。
- ◆社内メールを活用し情報共有を行います。
- ◆資源の有効活用を心がけ、ムダをなくし経費削減に努めます。
- ◆空調器の温度設定を行い、節電に努めます。
- ◆施設間の連絡は同一の通信会社の携帯を利用し通信料の削減を行います。

ウ 苦情受付体制について

利用者及び地域の方からの要望や苦情に対し迅速かつ適切に対応するため「苦情解決責任者」の基、各事業に苦情受付の専任者を配置します。また、客観性・透明性を確保するため第三者委員2名を設けます。

- ◆要望や苦情を改善につなげるために、サービス全体に対する「利用者アンケート」を実施し改善に努め、「ご意見箱」からのご意見やご要望・苦情に対しても速やかに対応します。
- ◆親切・丁寧・明るい挨拶を心がけ来館しやすい環境を作っていきます。
- ◆日常の会話の中からご意見やニーズを受け止め、適切な運営が出来るように改善していきます。
- ◆苦情を頂いた時は、貴重な意見と受け止め、業務改善を行い、サービスの向上に努めます。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

緊急時マニュアルを整備し、利用者の安全確保及び危機管理に努めます。また、その都度課題を挙げだし、適切な対応が図れるようにします。

- ◆施設内及び周囲の巡回点検を行い、閉館後は委託契約している警備会社を活用し防犯に努めます。
- ◆防災責任者を設置し、消防設備点検に基づき、巡回点検を行い、安全管理に努めます。
- ◆年2回防災訓練の他、地域拠点の防災訓練に参加し防災に取り組んでいきます。訓練後は課題を挙げだし、よりの確な対応ができるよう検討を行います。
- ◆火災及び災害が発生した時は自衛消防隊を編成し、任務分担により適切かつ迅速な対応に努めます。
- ◆AED研修や感染症予防研修を職員全員に行っていきます。

オ 事故防止への取組について

施設内の環境整備に努め、事故対応マニュアルを活用し対策に努めます。

- ◆日々の業務の中で、ミス・ヒヤリハットを挙げだし原因分析・対処を検討します。また、全体周知し職員間で情報共有します。
- ◆ヒヤリハットを集計・分析し予防に努めます。
- ◆事故が発生した場合は速やかに対処し、原因分析を行い再発予防に努めます。また、事例や対応を法人全体で共有します。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

「個人情報保護管理規定」「個人情報保護に対する基本方針」に基づき業務上の取り扱い事項を作業マニュアルに定めて個人情報保護に努めます。

- ◆ 職員の入職時には必ず個人情報保護管理に関する規則を定め、「秘密保持誓約書」を活用し、個人情報の保護に努めます。
- ◆ 個人情報を含む郵便物など送付する時は2名以上の職員で内容・宛名をチェック表を用いて二重確認します。
- ◆ 個人情報が入った媒体は必ず鍵が掛かる書庫で保管します。
- ◆ 電子媒体は必ずパスワードを設定して管理します。
- ◆ 情報を外部に持ち出す時は、データを最小限に留めるとともに、持ち出し及び返却時に指定様式による職員の二重確認を行います。

キ 情報公開への取組について

積極的に情報公開に努めていきます。法人内での事業やイベントも公開していきます。

- ◆ 事業計画書や事業報告書・決算書は閲覧できるように受付に設置します。
- ◆ 広報誌やチラシを活用し情報を提供していきます。
- ◆ ホームページは常に新しい情報を更新し提供していきます。

ク 人権啓発への取組について

身近な問題と提起し、様々な人権に関する啓発を行っていきます。人権研修を行うとともに、人権週間を活用し事業所内で意識づけを行っていきます。館内の特性を活かし、様々な人との交流を図ります。

ケ 環境等への配慮及び取組について

節電・節水を心がけ、省エネルギー化に努めます。ごみの分別・削減を率先して行いまた、再利用できるものは資源の有効活用を行っていきます。

- ◆ 不要な照明の消灯や、使用していないパソコンは電源をオフにして節電に努めます。
- ◆ 省エネルギーへの取り組みとして、冷暖房を夏は28度、冬は20度に設定します。
- ◆ 使用しなくなったファイルや画板は再利用して書類管理を行います。
- ◆ 両面印刷や裏紙活用を励行し、減量化を目指します。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

看護師兼管理者 1名
主任ケアマネジャー 1名
社会福祉士 1名
介護予防プランナー（介護支援専門員） 1名

《目標》

- ・介護保険法の理念である自立支援の実現を目指し、家族、サービス事業所や関係機関と連携を取り、高齢者が住み慣れた地域で安心、安全に生活していくことができるよう支援していきます。
- ・アセスメントを行い、適切に介護保険サービスが利用できるよう、支援を行っていきます。地域の社会資源を可能な限りケアプランに盛り込むことができるよう計画作成を行います。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 利用者負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・地域の福祉保健関係者や介護保険事業所と連絡を密に取りながら迅速に必要なサービスに繋ぐことができるように努めます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月	
146	142	150	146	152	156	
10月	11月	12月	1月	2月	3月	
160	154	158	162	158	162	

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

介護支援専門員 常 勤 1 名（管理者兼務）

《目標》

- ・ 地域ケアプラザの居宅介護支援事業者の役割として、保健医療サービス及び福祉サービス事業所と連携を図りながら、利用者の心身の状況や置かれている環境に配慮し、利用者が住み慣れた地域でご本人らしく在宅生活を継続し、自立した日常生活を営むことができるよう支援を行います。
- ・ 多様な事業者から総合的かつ効果的に利用者に提供されるよう、公正・中立な立場でマネジメントを行います。
- ・ 介護保険法令を遵守し、迅速かつ適切なマネジメントを行い、要介護状態になった際にも、迅速な対応をし、利用者が有する能力に応じ、自立した日常生活が営めるよう、居宅サービス計画（ケアプラン）作成します。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

● 利用者負担はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ・ 居宅サービス計画の作成にあたっては、適切な方法によりアセスメントの実施や家庭訪問、ケアプラン実施状況のモニタリング、サービス担当者会議の開催などを定期的に行い、適切なサービスの提供を実施していきます。
- ・ 区役所、地域包括支援センターに問題点や課題などについて積極的に相談・意見を求め、助言やアドバイスを頂くことで、より良いケアマネジメントが出来るように努めていきます。
- ・ 介護保険・認定調査員としての業務では（概算契約：年間 100 件）、区役所からの委託依頼時の際、迅速な対応を行っていきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
30 (8)	30 (8)	30 (8)	30 (8)	30 (8)	30 (8)
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
30 (8)	30 (8)	30 (8)	30 (8)	30 (8)	30 (8)

● 地域密着型通所介護事業

《提供するサービス内容》

- ①「通所介護計画」などの作成
- ②生活相談（相談援助など）
- ③機能訓練（日常動作訓練）
- ④介護サービス（移動や排泄の介助、見守りなど）
- ⑤送迎サービス
- ⑥食事サービス
- ⑦入浴サービス
- ⑧個別機能訓練

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（要介護1）	688円
（要介護2）	812円
（要介護3）	937円
（要介護4）	1062円
（要介護5）	1187円

● 食費負担 700円

● おむつ代費用

● 個別プログラムや行事などの個人希望の費用

● 介護職員処遇改善加算（ご利用単位数に40/1000を乗じた単位数）

《事業実施日数》 週5日

《提供時間》 10:00 ~ 15:10

《職員体制》※介護予防通所介護第1号事業（横浜市通所介護相当サービス）と兼務

生活相談員 2人（常勤1人、非常勤1人）※介護職員兼務

介護職員 5人（常勤1人、非常勤4人）※生活相談員兼務

機能訓練指導員（看護師）3人（非常勤3人）一日1人体制のローテーション勤務

（合計）常勤1人、非常勤職員7人（合計8人）

《目標》

利用者、利用者家族、それぞれのニーズにできる限り対応し、プログラムを充実することで、利用者の過ごしの充実、生活の質の向上を図ります。また、利用者家族・関係者の介護負担を軽減するよう努めます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

①利用者それぞれの希望に合わせ、創作活動やテーブルゲームなどの個別プログラムを充実させます。

②季節行事の他にもレクリエーションイベントを企画します。

③近隣の小学生の交流学習や中学生、高校生の職業体験などを受け入れます。

④地域のボランティアグループの方々との交流を深めていきます。

⑤手入りの行き届いた畳敷きのきれいなお風呂で入浴を楽しんでいただきます。

⑥食事は四季折々の松花堂弁当での提供も行います。

⑦アート活動として、絵画指導など創作的活動を行います。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
190	180	190	220	210	210
10月	11月	12月	1月	2月	3月
230	220	210	230	230	250

● 介護予防通所介護事業、第1号事業（横浜市通所介護相当サービス）

《提供するサービス内容》

- ①「通所介護計画」などの作成
- ②生活相談（相談援助など）
- ③機能訓練（日常動作訓練）
- ④介護サービス（移動や排泄の介助、見守りなど）
- ⑤送迎サービス
- ⑥食事サービス
- ⑦入浴サービス
- ⑧運動器機能向上に係る個別計画の作成

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 - （要支援1） 1766円
 - （要支援2） 3621円
- 食費負担 700円
- おむつ代費用
- 個別プログラムや行事などの個人希望の費用
- 介護職員処遇改善加算（ご利用単位数に40/1000を乗じた単位数）

《事業実施日数》 週5日

《提供時間》 10:00 ~ 15:10

《職員体制》※地域密着型通所介護と兼務

- 生活相談員 2人（常勤1人、非常勤1人）※介護職員兼務
介護職員 5人（常勤1人、非常勤4人）※生活相談員兼務
機能訓練指導員（看護師）3人（非常勤3人）一日1人体制のローテーション勤務

（合計）常勤1人、非常勤職員7人（合計8人）

《目標》

利用者、利用者家族のニーズに応じたプログラムの充実を図ることで、過ごしの充実を目指します。また、利用者の生活機能向上を目的としたサービスの提供を行い、介護予防を目指します。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ①看護師、生活相談員、介護職員が共同して運動機能向上に係る個別計画を作成し、的確な運動を提案、定期的な評価と計画の見直しを行います。
- ②利用者の希望に合わせ、創作活動やテーブルゲームなどの個別プログラムを充実させます。
- ③季節行事の他にもレクリエーションイベントを企画します。
- ④近隣の小学生の交流学習や中学生、高校生の職業体験などを受け入れます。
- ⑤地域のボランティアグループの方々との交流を深めていきます。
- ⑥加算の有無に係らず、入浴サービスを提供します。
- ⑦食事は四季折々の松花堂弁当での提供も行います。
- ⑧アート活動として、絵画指導など創作的活動を行います。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
4	4	4	4	4	4
10月	11月	12月	1月	2月	3月
5	5	5	5	5	5

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

ケアプラザの役割や機能について地域の方に知っていただき、興味を持っていただけるよう、地域ニーズを意識しながら情報発信を行っていきます。
高齢者の相談に関しては地域包括支援センターが中心となり、対応していきます。
障がい分野の相談に関しては地域交流部門、包括支援センターが協力して対応し、必要に応じて法人内の相談支援部門と連携し、支援していきます。
子どもの相談に関しては、地域交流部門を中心に区役所や区社協、主任児童委員、学校等の各関係機関と連携を図り、協議しながら進めていきます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

◆地域交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、包括3職種で定期的にミーティングを行い、地域情報を共有し、地域にあったらいいなという社会資源についての検討と具体化に必要とされる取組みについて話し合いながら進めていきます。
◆ミニデイサービス、認知症予防教室、お茶のみサロン等の自主事業を共催します。部門ごとに役割分担しつつ、ボランティアの活動と地域ニーズを繋ぐことができるよう意識しながら運営していきます。

3 職員体制・育成

事業ごとに定められた専門職員を配置し、また新たに設けられた生活支援体制整備事業の生活支援コーディネーターを含め、5職種にて事業運営を行います。
各事業間の連携を深め、情報共有を行い、より円滑に業務遂行できるようにします。研修へは積極的に参加し、得た知識は伝達講習を行い知識向上に努めます。
事故防止・個人情報保護・倫理綱領・感染症対策やAEDを含む緊急時対応の研修を行い、職員の意識向上を図り、良質なサービスの提供に繋がります。

4 地域福祉のネットワーク構築

引き続き日野地区・日野南地区の各団体定例会に、所長をはじめ5職種が参加し、情報交換や地域課題の共有を図ると共に、地域資源の情報を集約し担当地区の地域福祉の向上に活かします。「日野地域づくり連絡会」「日野南地域支えあいネットワーク連絡会」の事務局として、地域課題の解決や「第三期地域福祉保健計画 地区別計画」の推進を支援します。

◆ 港南台子育て連絡会において、関係各機関と一緒にイベント等の企画運営を行うと共に、子育てに関する情報の共有に努めます。また、貧困、虐待などの課題に対しては、区域を越えたより専門性の高いネットワークを構築し、解決に向けての取り組みを検討していきます。
◆ 港南区自立支援協議会のメンバーとして、障がい児者を取り巻く様々な課題を共有し、支援施設、機関との協働による啓発講座、防災の取り組みや余暇支援事業などを通じて、地域での障がい理解、ノーマライゼーションの推進に取り組みます。
◆ 引き続き「港南区学齢障害児余暇支援事業 こうなんなつつこ&ふゆつつこ」を開催します。当事業の周知や、家族支援を見据えた保護者も参加出来る機会の提供、また、当事者や家族と地域との関係づくりを意識した取り組みを、区社協や区内ケアプラザ、関係機関と共に進めます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ◆ 来館者や自主事業参加者と直接言葉を交わす中から、福祉保健活動への関心意欲を引き出し、活動の提案や情報提供を行います。
- ◆ 登録団体の活動、地域で取り組まれている活動や施設情報等の様々な地域資源を、包括職員、生活支援コーディネーターと協力して集約し、情報提供のツールとして活用出来るようまとめます。
- ◆ 連合町内会、地区社協、民児協等の様々な活動に参加し、地域活動に携わる方々から地域の課題や状況、ケアプラザに求めることなどを伺い、ケアプラザの運営に活かしていきます。
- ◆ 広報「みなみのかぜ」を毎月発行し、ケアプラザ各部門の情報や福祉保健活動の提案、日野・日野南両地区のネットワークの取り組みの様子や地域活動の報告を掲載します。また、ホームページは新鮮な情報提供と内容の充実を図り、紙媒体とWEB媒体それぞれの良さを活かした情報提供に努めます。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ◆ 広報「みなみのかぜ」や法人のホームページで、福祉保健活動の提案や貸館利用の方法を紹介し、幅広い世代が気軽に活動出来る環境づくりに努めます。
- ◆ 年1回「利用団体交流会」を開催し、福祉保健活動に関する理解と利用団体の相互交流の機会を提供します。
- ◆ 館内に活動紹介や作品展示など団体の活動をPR出来るスペースを設置し、活動の活性化を支援します。
- ◆ 自主事業の企画に貸館登録団体等の取り組みを活かせる内容を取り入れ、運営の協力を仰ぐなど福祉保健活動に発展させる工夫を図ります。また、「コンサート」や「おはなし会」「作品展」などの事業を企画し、活動を披露する機会を提供します。

3 自主企画事業

- ◆ 様々な世代、立場の方を対象とした事業をバランスよく企画し、実施後の活動に繋がるよう事業展開を工夫します。参加者の充実感を高め、担い手として活動出来るよう働きかけます。
- ◆ 事業運営にはボランティアや貸館登録団体に協力を仰ぎ、事業内容の充実を図ると共に、世代間交流や様々な立場の方が一緒に活動出来る機会を提供します。
- ◆ 参加者アンケートは対象者に応じた内容で実施し、次回以降の企画に活かします。
- ◆ 子育て支援事業では、子育て世代当事者が企画運営に携わる「手作り講座」を通年で実施。参加者自身も得意分野を活かして積極的に運営に関われるよう働きかけます。また、ケアプラザへの来所機会が少ない父親や働く母親も参加出来るよう「安心安全講座」他、土日開催事業の充実を図ります。
- ◆ 関係団体との共催による「ウォーキング」、畑を活用した仲間づくりなど、高齢者の介護予防支援、世代間交流の場を提供します。
- ◆ 障がい児者支援では、港南区自立支援協議会との共催で、地域住民を対象とした「障がい理解啓発講座」を企画。40才以上を対象とした「認知症予防講座」は、秋に開催予定の「コンサート」での太鼓演奏披露を目標として、昨年度に引き続き実施します。小学生以下の障がい児と親のための音楽サークルは、講師のサポートと保護者の交流支援、季節のイベント企画で関わりながら活動の継続を支援します。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- ◆ 引き続き、自主事業等ボランティア活動の場を拡大し、子育て中のママや高齢者、小・中学生など、様々な世代が気軽にボランティア活動に参加出来る環境づくりに努めます。また、ホームページでのボランティア募集や、広報紙の紙面等で福祉保健活動を積極的にPRします。
- ◆ 貸館利用登録団体を中心に、自分の興味や趣味を活かしたボランティア活動の提案を行います。
- ◆ 小学生の見学や交流、中学生・高校生の職業体験の受け入れを積極的に受け入れます。また、近隣の小中学校で実施する「認知症サポーター養成講座」などの福祉教育は、地域のボランティアと協働で開催します。
- ◆ 「ボランティア交流会」を開催し、ボランティア同士や職員との交流、活動に役立つミニ講座や情報交換の場を提供します。
- ◆ ボランティア希望者にはオリエンテーションを実施し、活動に対する想いや特技などを伺いながら活動内容の提案を行います。必要に応じてフォローを行い、意欲を持って活動を継続してもらえるよう支援します。
- ◆ 「障がい理解啓発講座」はボランティア養成も目的としており、ケアプラザの「障がい児者支援事業」や特別支援学校等の施設、「後見的支援制度」の協力者として活躍出来るよう働きかけます。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

広報や自主事業の場を活用し、身近な総合相談の窓口であることをPRしていきます。高齢者の相談に関しては介護保険関連の相談に限らず、地域包括支援センターの職員が総合的に対応していきます。土日、祝日でも可能な限り相談体制が取れるよう体制を整えていきます。

個別相談の場合はできるだけ居宅を訪問し、生活環境を含めた実態把握・アセスメントを行います。必要に応じてタイムリーに各種サービス機関、地域の福祉保健関係者、専門機関に繋ぐことができるよう支援していきます。

高齢者の介護保険を中心とする相談のみではなく、障がいに関する相談、消費者被害に関する相談等総合的に対応し、ケースによっては専門機関と連携を図りながら支援していきます。

来館者や自主事業参加者に積極的に声掛けをし、気軽に相談できる関係を作っていきます。来館に繋がりにくいと思われる地域は会合やサロン、出張相談会に出向き、包括支援センターの役割をPRしていきます。

地域包括支援ネットワークの構築

- ◆日野地区、日野南地区での支えあいの取り組み状況や課題について、区（高齢支援事業企画）、区社協、地域交流、生活支援体制、包括で情報共有しネットワークを構築して課題解決に向けて取り組んでいきます。
- ◆見守りネットワークや福祉ネットワークの会議等に参加し、地域の方が安心して暮らせる街づくりに向けて専門職の立場から情報発信を行います。心配な時にすぐに相談できる関係性の構築も視野に入れ、取り組んでいきます。
- ◆高齢者の緊急時や徘徊時に身元や連絡先等が確認できるよう見守りホルダーの運用に向けて、区内包括で共同実施できるよう取り組みます。
- ◆ケアマネジャーからの相談にも地域での支えあい活動の情報を提供して、支援のネットワークが構築できるよう取り組んでいきます。

実態把握

- ◆地区民児協や見守りネットワーク、福祉ネットワークの会議等の地域の会議に定期的に参加し、地域の福祉保健関係者からの意見の聞き取りや情報交換を通じて地域課題の把握を行っていきます。
- ◆個別相談に関してはできる限り訪問し、生活環境を含めた実態把握をしていきます。また、認定がありながらもサービスを利用していないケースについても個別訪問に繋ぐことができるよう取り組んでいきます。
- ◆ミニデイサービスなどの自主事業や地域の会館開放などの出張相談会で地域の方の困りごとやご要望等をお伺いしたりアンケートで実態把握して、今後の事業に活かしていきます。

2 権利擁護

権利擁護

成年後見制度に関しては制度説明から申立て支援まで、必要に応じて幅広く対応していきます。個別ケースにおいて、相談内容から行政との連携が必要と判断される場合は迅速に支援を進めていきます。

権利擁護関係の講座を引き続き実施し、高齢者が自らの権利侵害を予防できるよう、普及啓発を行います。

消費者被害防止のため、警察や行政の印刷物等を活用し、来館者や自主事業の場で最新の詐欺被害の手口や予防法などの情報提供を行っていきます。

高齢者虐待

虐待が早期に発見できるよう、民児協や地域の定例会に出席し、継続的に情報集約を行います。

虐待かも知れないと感じた段階で相談してもらえよう信頼関係を、ケアマネやサービス事業所との間に構築できるよう取り組んでいきます。

緊急性のあるケースに関しては区役所等の関係機関と連携し、役割分担を明確にし、協議しながら迅速に対応していきます。

認知症理解の講座を実施し、認知症の方への理解を深め、対応について具体的な知識を持ってもらうことで虐待防止に繋げていきます。

港南区社福士が共同で虐待防止啓発講座を企画、実施し、事業所からの情報吸い上げの仕組みを作ることができるよう取り組みます。

認知症

川崎幸クリニックの杉山孝博先生による認知症理解の講座、介護体験談の講演会を行い、地域の方が認知症について知っていただく機会を作ります。

地域のキャラバンメイトと協力して各町内会や自治会、企業や学校での認知症サポーター養成講座を実施していきます。受講者の理解が深まるよう、教材や内容を工夫していきます。

地域のキャラバンメイトが情報交換できる場として、連絡会を年数回実施していきます。

認知症家族の会「あひるの会」に参加しやすい環境を整え、護者の情報交換や悩みを相談し合う場として活用していきます。

サポーター養成講座を受講した方が地域の活動に取り組むことができることを目指して、サポータースキルアップ講座を企画・運営していきます。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

◆住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、地域資源を活用します。その中で利用者の持つ力がより発揮できるよう目標志向型のプランを提供します。利用者の「その人らしさ」を失う事がないよう本人・家族の意向を踏まえ支援します。

◆利用者やご家族とコミュニケーションを図りながら個々のニーズを把握し、自立への意欲が維持できるような状態に応じたプラン作成・変更を実施します。

◆適切な支援・サービス提供ができるよう、担当者会議を通して委託しているケアマネジャー・サービス事業所との情報共有・情報交換に努め連携を図ります。

- ◆日常生活支援総合事業移行に伴う説明を分かりやすく行ないスムーズな移行と内容の周知をします。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ◆民生委員とケアマネジャーの懇談会を開催して、お互いの活動・役割の理解を図り、連携しやすい関係を作り、共通した課題解決に向けて取り組んでいきます。
- ◆既存の「民生委員・ケアマネジャー連絡票」の見直しや新規登録を呼びかけ活用していきます。
- ◆地域の会館に出向き、地域の方々に介護保険制度やケアマネジャーの役割、地域活動支援センターについて情報提供していきます。また、必要な時にスムーズにサービス利用ができるよう区や事業所・その他関係機関との関係を密にしていきます。
- ◆地域の支えあい連絡会や民生委員・児童委員協議会や地区社会福祉協議会の定例会等に参加させていただき情報交換して、地域の取り組みを必要に応じてケアマネジャーに情報提供していきます。
- ◆エリア内のケアマネジャーとサービス事業所と顔合わせの機会を作り、連携しやすい関係のきっかけ作りをします。

医療・介護の連携推進支援

- ◆今年度も引き続き区内の医療と福祉関係者で行う合同研修会「医福ネット」を区内包括主任ケアマネジャー分科会と共催で年3回開催します。
医療関係者とケアマネジャー、サービス事業所、区のケースワーカー等が医療知識を習得し交流の機会を持つことで、連携しやすい関係が作れるよう取り組んでいきます。
- ◆協力医の中島先生の相談会についてケアマネジャーに情報提供し、個別ケースの相談や担当者会議の場として活用できる旨呼びかけていきます。
- ◆区内包括主任ケアマネジャー分科会で作成した「港南区医療情報シート・マップ」や「ケアマネジャーと医師との連絡票」の活用をケアマネジャーに呼びかけ、主治医との連携が図りやすくなるようすすめていきます。
- ◆地域の医療機関や薬局、サービス事業所を訪問し、包括の役割の周知やケアマネジャーとの連携についての課題把握に努め、利用者支援に活かせるよう取り組んでいきます。
- ◆ケアマネジャーに在宅医療相談室についての情報提供を行い、合同研修会等にも積極的に参加できるよう呼びかけ、区内医師会や訪問看護ステーションとの連携が図れるよう取り組んでいきます。

ケアマネジャー支援

- ◆適切な介護サービスの提供が行われるよう事業所訪問を行い、ケアマネジャーの抱えている課題解決のためのアドバイスや知識向上のための研修会や勉強会などに参加できるよう促していきます。
- ◆ケアマネジャーが抱える支援困難ケースへの対応として、民生委員や区の高齢・障害支援課や生活支援課とも連携し、同行訪問や担当者会への参加等を行いながら3職種の専門性を活かしてケアマネジャーの支援に努めます。
- ◆エリア内の事業所を訪問しケアマネジャーの抱えている課題へのアドバイスや情報提供をしていきます。
- ◆区の高齢支援課や介護保険課、区社会福祉協議会、区内包括主任ケアマネジャー分

科会共催で、ケアマネジャーの研修会（初級・中級講座等）を開催し、ケアマネジャーの質が向上できて-継続的な支援につながるよう取り組んでいきます。

- ◆既存のケアマネジャー自主勉強会グループの後方支援や今年度も新たな自主グループ立ち上げに向けて、区内主任ケアマネジャー分科会と共に取り組んでいきます。
- ◆区内主任ケアマネジャー分科会共催でケアマネサロンを年10回開催します。気軽に勉強できる場を提供し、ケアマネジャーの仲間作りや質の向上に向けた支援を行います。
- ◆区内包括主任ケアマネジャー分科会が、輪番で担当しているケアマネ連絡会（隔月開催）に企画の段階から参加し、ケアマネ連絡会の後方支援を行っていきます。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ◆医療職やその他専門職と民生委員も含めた地域ケア会議を開催します。エリア内の事例を通して、地域課題を抽出し地域に必要なサロンやネットワークなどの社会資源について検討していきます。

介護予防事業

介護予防事業

- ◆介護予防普及強化事業として①運動講師・理学療法士によるロコモ予防②歯科医師による口腔機能向上の講座③管理栄養士による栄養改善の講座④認知症対応型通所介護管理者による認知症予防講座と実践を行います。事業開催場所を偏りなく選定します。
 - ・健康体操教室 6月 全3回 11月～12月 3回 1月 2回
 - ・健康ウォーキング（講義と実践）10月 全3回
 - ・口腔機能向上・栄養改善 11月 各1回
 - ・認知症予防（実践中心）元気づくりステーション立ち上げの前講座とします。
- ◆自治会等からの講座依頼に対して要望を踏まえ実施します。上記項目を含めて分かりやすさ・実践可能な内容とします。各講座同じ顔ぶれになる事が多い為、初めての参加等、公平性に配慮して募集方法を工夫します。
- ◆元気づくりステーション等、「新しい集いの場」が出来るよう地域の方の意見・想いを尊重して方向性を見出していきます。
- ◆各町内会館の会館開放日（集いの場）等の活性化が図れるよう開催日の訪問を継続し個別相談に対応します。

平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名：日野南地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	生活支援
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援		
収入	指定管理料等収入	18,757	23,384	142			5,789
	介護保険収入				7,879	6,270	
	その他	652	204	0	0	480	0
	雑収入	12					
	行事参加費	640	204				
	認定調査委託料					480	
	収入合計(A)	19,409	23,588	142	7,879	6,750	5,789
支出	人件費	11,650	20,083			6,299	5,480
	事務費	2,182	792		5,119	179	
	事業費	1,099	504	142		24	309
	管理費	2,964	1,435			550	
	その他	1,514	774	0	0	0	0
	指定額	582	774				
	消費税	932					
	支出合計(B)	19,409	23,588	142	5,119	7,052	5,789
収支 (A) - (B)		0	0	0	2,760	-302	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等他の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※ 指定管理料提案額をベースに作成してください。

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
うたごえサロン 「つばさ会」	地域	192,000	0	192,000	84,000	0	お茶・お菓子・雑費 108,000
	80						
	200 (1回あたり)						
うたごえサロン 「日野南ハーモニー」	地域	120,000	0	120,000	84,000	0	お茶・お菓子・雑費 36,000
	50						
	200 (1回あたり)						
男のセカンドステージの 生き方を探る	男性	90,000	(社協助成金20,000円)		20,000	30,000	保険料、雑費 40,000
	30/20(いずみの会)		20,000	70,000			
	2000/500(いずみの会)						
男のセカンドステージの 生き方を探る(公開講座) 「神話の世界」	地域	0	0	0	0	0	0
	40						
	0						
いずみの会	いずみの会登録者	0	0	0	0	0	0
	20						
	0						
子育てまなび隊☆ 「はぐはぐ」	未就園児親子	65,000	42,500	22,500	30,000	15,000	保険料、雑費 20,000
	15組						
	1500						
ママのための 手づくり講座	未就園児親子	47,000	20,000	27,000	7,000	27,000	保険料、雑費 13,000
	10組						
	500 (1回あたり)						
はぐはぐサポーター	子育て中の女性	5,000	5,000	0	0	0	雑費 5,000
	10						
	0						
しょうがせい 小学生ボランティアグループ しょうなん 港南ケアプラキッズ	小学生	25,000	25,000	0	0	10,000	保険料、雑費 15,000
	30						
	0						
おはなしたまてばこ	地域	20,000	20,000	0	5,000	5,000	雑費 10,000
	50						
	0						
トマトクラブ	地域	40,000	30,000	10,000	0	30,000	保険料、雑費 10,000
	10						
	1000						
障がい者のための認知症予防教室 「ロールケーキの会」	40歳以上の障がい者	18,000	0	18,000	0	0	保険料、お茶菓子、雑費 18,000
	15						
	100 (1回あたり)						
おやこコンサート 「親と子のカンガルーコンサート」	未就園児親子	4,000	4,000	0	0	4,000	0
	30組						
	0						
ボランティア交流会	ボランティア登録者	50,000	50,000	0	0	0	昼食・お菓子・雑費 50,000
	50						
	0						
テラスで水遊び	未就学児親子	7,750	5,500	2,250			水遊び用具・保険料 7,750
	15組						
	50 (1回あたり)						

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額								
	②募集人数	総経費	収入		支出					
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他			
横浜市日野南地域ケアプラザ そよかぜ南の家2016 みなみ・夏・まつり	地域	93,000	93,000	0	8,000	5,000	お茶・昼食代・雑費 80,000			
	定めず									
	0									
港南区学齢障害児余暇支援事業 こうなんなつっこ 2016	障がい児と保護者	67,500	(社協助成金37,100円)		51,000	12,000	雑費 4,500			
	8/8/8		37,100	30,400						
	2500/1000/300									
利用団体交流会	貸し館利用団体	14,000	14,000	0	0	0	お茶、お菓子 14,000			
	50									
	0									
クリスマス作品展	地域	5,000	5,000	0	0	0	雑費 5,000			
	20									
	0									
クリスマスコンサート	地域	4,000	4,000	0	0	4,000	0			
	80									
	0									
秋のコンサート	地域	20,000	20,000	0	0	3,000	お茶、雑費 17,000			
	100									
	0									
ミニデイサービス 「かっぱの会」	地域の高齢者	126,700	21,700	105,000	0	122,500	保険料 4,200			
	25							(包括と按分)	(包括と按分)	(包括と按分)
	700 (1回あたり)									
3A認知症予防教室 「そよかぜの会」	地域の高齢者	(包括で管理する)	0	0	0	0	0			
	20									
	100 (1回あたり)									
お茶飲みサロン	地域の高齢者	(包括で管理する)	0	0	0	0	0			
	30									
	100 (1回あたり)									
子育て広場	未就学児親子	0	0	0	0	0	0			
	定めず									
	0									
赤ちゃん教室	0歳児親子	0	0	0	0	0	0			
	定めず									
	0									
傾聴ボランティア 自主活動グループ 「ふじみ会」	傾聴ボランティア 講座終了者	0	0	0	0	0	0			
	15									
	0									
自主活動グループ 「気軽に健康体操」	地域	0	0	0	0	0	0			
	20									
	2000 (半年分)									
障がい児者理解啓発講座	地域	15,000	15,000	0	10,000	0	雑費 5,000			
	30									
	0									
障がい児のための親子サークル 「めばえ」 音楽であそぼう!	未就学の障害児 と保護者	10,000	10,000	0	0	3,000	保険料・雑費 7,000			
	10									
	0									
子育て世代のための 安全・安心講座 (救急法・防災)	未就学児の保護者	20,000	20,000	0	10,000	5,000	雑費 5,000			
	30									
	0									
ふるさと日野の むかしばなし	地域	20,000	20,000	0	15,000	0	雑費 5,000			
	50									
	0									
あおぞら ウォーキング	地域	20,000	20,000	0	5,000	0	保険料、雑費 15,000			
	20									
	0									
高齢者見守り事業 ひまわりホルダー	高齢者	0	0	0	0	0	0			
	300									
	300							(包括と按分)	(包括と按分)	(包括と按分)
		1,098,950	501,800	597,150	329,000	275,500	494,450			

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
うたごえサロン 「つばさ会」	<p>(目的) 地域の方々が一緒に歌ったり、交流できる場を提供することにより、閉じこもりになりがちな高齢者にとって外出できる場としてもらう。若い世代には古くから歌い継がれてきた曲を知ってもらうきっかけとしてもらう。</p> <p>(内容) ・椅子に座ってできる体操 ・ピアノの伴奏に合わせて歌う ・茶話会</p>	毎月第1木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたごえサロン 「日野南 ハーモニー」	<p>(目的) 閉じこもりになりがちな高齢者にとって外出ができ、交流が図れる場としてもらう。 デイサービスや夏まつりでの発表などボランティア活動を体験し、生きがいを感じてもらう。</p> <p>(内容) ・ピアノの伴奏に合わせて歌う ・数曲を集中して練習しハーモニーを楽しむ</p>	毎月第4月曜日 年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男のセカンドステージの生き方を探る	<p>(目的) 地域に住む男性の方がセカンドライフを充実させるために、地域の仲間とふれあう機会をもっと増やし、喜び楽しんで共に生きていく仲間を身近に見つける。そして、その中で、お互いに助け合い支えあって、地域のために奉仕する喜びを味わうことができるようになる。</p> <p>(内容) ・講演会、料理と懇親会、ウォーキング、など</p>	6月～11月の 第4土曜日 12月5日(月) 1コース7回 年1回

男のセカンドステージの生き方を探る (公開講座) 「神話の世界」	<p>(目的) 男のセカンドステージの生き方を探るの公開講座。生涯学習の機会を提供することにより、人生のセカンドステージを充実させて、地域での仲間作りの一助とする。</p> <p>(内容) ・「神話の世界」をテーマにした講演会</p>	10月 年1回
--	---	------------

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いずみの会	<p>(目的) 「男のセカンドステージの生き方を探る」を企画することで地域での仲間作りの一助とし、地域活動に参加するきっかけとする。</p> <p>(内容) ・定例会の開催 ・男性同士の交流 ・講座の企画</p>	毎月第2金曜日 年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子育てまなび隊☆ 「はぐはぐ」	<p>(目的) 未就園児の母親が、様々な体験を通して子育てについて楽しく学べる講座として実施。情報収集及び情報交換、交流の場として提供。</p> <p>(内容) ・手あそび、わらべ歌、ヘアカットのコツ、救急法、子育て相談会、ヨガ、幼児食づくり ・茶話会 ・参加者同士の交流</p>	9月～12月 金曜日（不定期） 1コース6回 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママのための 手づくり講座	<p>(目的) 子育て中の母親が、趣味を楽しみながら仲間作りを図り、子育て期を充実させると共に、地域活動、福祉保健活動に関わるきっかけとしてもらう。</p> <p>(内容) ・季節の工作、キッチンプラント体験、運動会ごっこ ・調理、お菓子づくり ・手芸、アロマクラフト</p>	毎月第4木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
はぐはぐ サポーター	<p>(目的) 子育て支援に関わるボランティア活動に参加してもらうことで地域活動、福祉保健活動に関わるきっかけとしてもらう。</p> <p>(内容) ・子育て支援ボランティア ・自主企画講座の開催 ・貸し館を利用したサークル活動など</p>	不定期

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
小学生ボランティアグループ「港南ケアプラキッズ」	<p>(目的) 気軽にできる活動を通して、小学生にボランティア・福祉保健活動に関心を持ってもらうきっかけとする。地域のボランティアにサポーターとして活動を支援してもらうことで、世代間交流を図る。</p> <p>(内容) ・ 3階テラスの水やり、畑作業 ・ ケアプラザ内でのボランティア活動 ・ お楽しみ企画</p>	毎月第2日曜日 (8月のみ8/1) 年12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おはなし たまたまばこ	<p>(目的) 地域で活動するグループやケアプラザの事業で関わるグループが読み聞かせなどを披露する場を提供。子供から大人まで楽しみながら、ケアプラザを知るきっかけとしてもらう。</p> <p>(内容) ・ 読み聞かせ ・ 紙芝居 ・ ふれあい遊び など</p>	1月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
トマトクラブ	<p>(目的) 外出する機会の少ない高齢者の閉じこもり予防。畑作業を通して仲間づくり、世代間交流を図る。</p> <p>(内容) 3階テラスの畑作業</p>	毎月第2,4水曜日 (定例会) ※他、不定期開催

事業名	目的・内容	実施時期・回数
障がい者のための3A「ロールケーキの会」	<p>(目的) 障がいのある方の余暇支援。外出・交流の機会とすると共に、介護予防を図る。</p> <p>(内容) ・ 認知症予防講座「3A」 ・ 茶話会</p>	毎月第1土曜日 年12回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやこコンサート (親と子のカンガルーコンサート)	<p>(目的) 子育て支援の一貫として、普段生の演奏に触れる機会の少ない乳幼児と保護者に、音楽を楽しんでもらう場を提供する。</p> <p>(内容) ・童謡、唱歌、最新のヒット曲まで、親子で一緒に楽しめるコンサート</p> <p>主催：日野地区民児協、地区社協 日野南地区民児協、地区社協</p>	6月 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ボランティア交流会	<p>(目的) 日頃よりお世話になっているボランティアの方々に感謝の気持ちを伝え、活動の定着化を図る。ボランティア間の交流を図る機会とする。</p> <p>(内容) ・自己紹介、活動報告 ・防災講座受講 ・昼食を取りながら交流、情報交換</p>	7月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
テラスで水遊び	<p>(目的) 未就学児を対象として親子で一緒に、家庭ではなかなかやりにくい水遊び、手遊びなどの活動を通して親子の触れ合いの大切さを学ぶと共に地域での交流の場を提供する。</p> <p>(内容) ・3Fテラスにプールを出して水遊び ・雨天時は多目的ホールにてふれあい遊び ・協力園の保育士と一緒に子育て支援ボランティアに見守り、準備等で活動してもらう。</p> <p>協力：港南台保育園、赤い屋根保育園、港南台第二保育園</p>	7月・8月 年3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
横浜市日野南地域ケアプラザ そよかぜ南の家 2016みなみ・夏・まつり	<p>(目的) 日野南地域ケアプラザ・そよかぜ南の家を地域の方、事業所関係者などに知ってもらう機会とする。ケアプラザの事業等に協力して下さっている方々の活動発表の場。</p> <p>(内容) ・子ども縁日、コンサート、工作コーナー、おはなし広場</p>	8月 年1回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
港南区学齢障害児余暇支援事業 こうなんなつっこ 2016	<p>(目的) 障がいのある学齢児の長期休日における外出の機会、同年代の子との交流と、地域住民と知り合う機会とする。保護者の負担軽減。</p> <p>(内容) ・顔合わせのプレイベント（ボランティア説明会） ・調理、音楽、体操 ・保護者の交流の機会</p>	8月 年4回 (顔合わせ含む)

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
利用団体交流会	<p>(目的) ケアプラザ利用団体のネットワークの構築・交流を図り、貸し館利用の定着と稼働率の向上を目指す。</p> <p>(内容) ・親睦会（情報交換・活動紹介など） ・避難経路の確認</p>	12月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマス 作品展	<p>(目的) 自主活動グループ「布れんど」の作品と、貸し館登録団体で手作りを楽しまれている方たちの作品を展示し、日頃の成果を発表していただくと共に、ケアプラザを訪れる方たちにクリスマスの雰囲気を楽しんでいただく。</p> <p>(内容) ・「布れんど」、貸し館登録団体の作品展示</p>	12月 年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
クリスマスコン サート	<p>(目的) 世代を超え、また障がいを持つ方など、日頃コンサートに行くことが難しい方々が音楽を聴き楽しむことができる。</p> <p>(内容) ・童謡、唱歌、最新のヒット曲まで、親子で一緒に楽しめるコンサート</p>	12月 年1回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
秋のコンサート	<p>(目的)</p> <ul style="list-style-type: none"> 貸館利用団体や自主事業参加者の発表の場をすることでやりがいをもって活動してもらえるようにする。 <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 自主事業参加者の活動発表と、音楽関係の貸館利用団体参加のコンサート 	11月 年1回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ミニデイサービス 「かっぱの会」	<p>(目的)</p> <p>外出する機会の少ない高齢者を対象に、様々なプログラムを通して交流の機会を提供していく。 また、家族が認知症家族の会に参加している間に要介護者の方に過ごしていただく場としても利用。</p> <p>(内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> 健康体操・手工芸・ゲーム 	毎月第2金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
3A 認知症 予防教室 「そよかぜの会」	<p>(目的)</p> <p>地域高齢者を対象に、認知症予防・閉じこもり予防を目的に、様々なプログラムを通して交流の機会を提供していく。</p> <p>(内容)</p> <p>あかるく・あたまを使って・あきらめない (3A) の考え方をもとに手遊びや歌、体を動かすプログラムを展開する。</p>	毎月第1,3木曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
お茶飲みサロン	<p>(目的)</p> <p>日ごろ、外出機会の少ない高齢者の居場所を作り、閉じこもりや認知症を予防していく。</p> <p>(内容)</p> <p>お茶を飲みながらおしゃべりしたり、趣味に合わせてカラオケ、麻雀・囲碁・将棋・手芸などの活動。</p>	毎月第4金曜日 年12回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て広場	<p>(目的) 子育て世代が交流できる場を提供すると共に当ケアプラザを利用するきっかけとしてもらう。 又、子育て支援者が養育者の相談に乗ることができる場としての利用。</p> <p>(内容) ・横浜市が委託した子育て支援者が養育者の相談に対応する ・港南区福祉保健センター主催</p>	毎週火曜日 (祝日を除く) 年50回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
赤ちゃん教室	<p>(目的) 子育て世代が交流できる場を提供すると共に当ケアプラザを利用するきっかけとしてもらう。 日野南1～7丁目で初めての出産を控えている妊婦さん、第一子を出産した養育者の育児相談及び親子の交流, 不安解消ができる場として提供。</p> <p>(内容) ・母乳栄養、離乳食、病気と予防、生活環境など育児に関する相談。 ・参加者同士の交流 ・港南区福祉保健センター主催</p>	毎月第4水曜日 (8月12月を除く) 年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
傾聴ボランティア自主活動グループ「ふじみ会」	<p>(目的) 傾聴ボランティア講座修了者で結成した傾聴ボランティア自主活動グループ「ふじみ会」が安定した活動ができるようにする。</p> <p>(内容) ・傾聴についてワークショップを通じて実践的に学びながら実際に活動をする ・グループ運営、経費の管理については活動者が主体となっていく ・安定した活動が出来るよう、活動場所の確保、高齢デイサービスでのボランティアの窓口として支援する。</p>	毎月第2水曜日 (8月を除く) 年11回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふるさと日野の むかしばなし	(目的) 高齢者から若い世代へ、地域の歴史、言い伝えを聞くことで、自分の住む地域を知り愛着を感じられるようになると共に、世代間交流の機会とする。 (内容) ・地域の歴史の講演会 ・言い伝え、むかし語り ・	10月・3月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
あおぞら ウォーキング	(目的) ウォーキングを通じての健康維持。自分の住む地域を知ることによって地域に愛着を持ち、仲間づくり、交流の機会とする。 (内容) ・ウォーキング 共催：日野地区社会福祉協議会	4月・7月・10月 ・1月 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
高齢者見守り事業 ひまわり ホルダー	(目的) 高齢者が自宅内や外出中に急に体調を崩した際に、必要な情報を消防や救急隊、警察等に伝えることができ、不測の事態に備えることができる。 高齢者がケアプラザで登録することにより、元気なうちから包括支援センターとの関わりを持つことができる。 (内容) 区内ケアプラザ同時実施。高齢者にホルダーを配布、登録情報をいただき必要時に関係機関に情報提供を行う。	28年9月～(予定) 随時

平成28年度 自主事業収支計画書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ミニデイサービス かっぱの会	高齢者	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)
	25人	126700	21700	10500	0	122500	4200 (保険)
	700円						
認知症予防教室 3Aそよかぜの会	高齢者	62500	5000	57500	0	46400	16100 (保険)
	25人						
	100円						
お茶のみサロン	高齢者	41000	5000	36000	0	30920	10080 (保険)
	30人						
	100円						
介護予防普及強化事業	高齢者	149100	149040	0	140000	0	9100 (保険)
	25人						
	なし						
介護者のつどい	介護者	5888	5888	0	5568	320	0
	30名						
	なし						
権利擁護講座	高齢者	10320	10320	0	10000	320	0
	60名						
	なし						
認知症サポーター スキルアップ講座	地域の方	34050	34050	0	33410	640	0
	20名						
	なし						
高齢者見守り事業 ひまわりホルダー	高齢者	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)	(地域交流と按分)
	300人	0	0	0	0	0	0
	300円						

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
介護予防普及強化事業	<p>(目的) 高齢者が住み慣れた身近な地域で介護予防を意識し、介護予防の具体的な取り組みを始めるきっかけとなる機会を提供する。</p> <p>(内容) ・健康体操 6月～3回コース ・認知症予防についての講座：6月・11月 ・健康ウォーキング講座：11月</p>	年数回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
中島先生健康相談会	<p>(目的) 地域の方の健康増進・維持のために身近に相談できる場所を提供する。</p> <p>(内容) 日野南地域ケアプラザ協力医 中島啓雅先生による個別相談会 毎月第4月曜日 13:00～14:00 (3名まで)</p>	毎月1回 (8月除く) 年11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニ・デイサービス「かっぱの会」	<p>(目的) 外出する機会の少ない高齢者を対象に、様々なプログラムを通して交流の機会を提供していく。また、家族が認知症家族の会に参加している間に要介護者の方に過ごしていただく場としても利用する。</p> <p>(内容) 体操、歌、手工芸、ゲーム等 今年度より地域のボランティアによる手作りの昼食を提供していきます。</p>	毎月第2金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症家族の会「あひるの会」	<p>(目的) 在宅で認知症介護者を抱える家族対象に、情報交換や勉強会、交流会を行い、気分転換を図る場の提供、サポートを行っていく。</p> <p>(内容) お茶を飲みながら近況報告や情報交換を行い、介護者同士が気軽に相談できる場として活用していく。</p>	毎月第2金曜日 年12回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
3A認知症予防教室 「そよかぜの会」	<p>(目的) 地域に住む高齢者対象に閉じこもり予防・認知症予防を目的に、様々なプログラムを通して交流の機会を提供していく。</p> <p>(内容) あかるく・あたまをつかって・あきらめない(3A)の考え方をもとに、手遊びや歌、ゲーム等の体と頭を動かす認知症予防のプログラムを展開する。</p>	毎月第1・3 木曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	<p>(目的) 在宅で要介護者を抱える家族対象に、講習会や交流会、施設見学会等を行い、気分転換を図ってもらう等のサポートを行っていく。</p> <p>(内容) 施設の選び方 5月 お薬の知識 6月 他 未定</p>	年数回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポーター養成講座	<p>(目的) 認知症についての正しい知識を持ち、地域での見守り体制を作っていく。</p> <p>(内容) 各町内会、自治会、学校、企業などで認知症に関する出張講座をおこない、認知症への理解を深める。</p>	年数回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張相談会	<p>(目的) 地域の方々や民生委員と身近な場所で気軽に情報交換ができるようにする。</p> <p>(内容) 地域の会館開放日や会議に出向き、情報発信・相談会を行う。</p>	年数十回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
健康講座	<p>(目的) 地域向けに健康講座を行い、介護予防・認知症予防に役立てる。</p> <p>(内容) ケアプラザ協力医中島先生や地域の先生を招き、介護予防や疾患予防に役立つ講座を行う。</p>	年1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ネットワーク構築 民生委員と ケアマネジャーの 懇談会	<p>(目的) 民生委員とケアマネジャーが顔の見える関係を作り、情報交換を行い、地域での支援に役立てていく。</p> <p>(内容) 地域で活動する民生委員とケアマネジャーの懇談会・グループワーク 日野地区・日野南地区合同と日野第一地区 (港南台C P、日下C P、港南中央C P 共催)</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
権利擁護講座	<p>(目的) 地域で安心して暮らすために、あらかじめ知っておくと有効な制度や権利について学ぶ。 高齢期を自分らしく過ごすための講座。</p> <p>(内容) 遺言講座 9月 お墓講座 未定</p>	年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
出張講座 (各町内会、自治会、シルバークラブなど)	<p>(目的) 地域の会館に伺って、介護保険への理解や介護予防の取り組みを始めるきっかけとなる機会を提供する。 地域包括支援センターの機能について周知し、個別相談に繋げる。</p> <p>(内容) ・介護保険制度について ・地域包括支援センターについて ・健康体操、認知症予防について ・成年後見、悪質商法について 等</p>	年数回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お茶のみサロン	<p>(目的) 外出の機会の少ない高齢者の居場所を作り、閉じこもりや認知症を予防する。 同じ趣味を持つ仲間づくりの機会を提供する。</p> <p>(内容) お茶を飲みながらおしゃべりしたり、趣味に合わせて麻雀、囲碁、将棋、脳トレ、カラオケなどを、仲間と楽しむ。</p>	毎月第4 金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
認知症サポータースキルアップ講座	<p>(目的) 認知症になっても住み慣れた地域で高齢者が暮らしていくために必要なことを学び、地域での活動に繋げていく。</p> <p>(内容) オリエンテーション 医師による認知症の理解と援助の講座 介護体験談 介護従事者の講演 認知症カフェについての講演</p>	10月～ 5回連続講座

事業名	目的・内容	実施時期・回数
若年性認知症 港南区のつどい (港南区包括・ 区社協共催 事業)	<p>(目的) 介護保険サービスに結び付きにくい若年性認知症の方とそ のご家族を対象とした集いの場を設定し、居場所づくりを 行う。 家族が悩みを共有したり相談できる場として家族の部を実 施し、情報交換と仲間づくりを行う。</p> <p>(内容) 本人の部：レクレーション、簡単な調理等の支援 家族の部：家族間の情報交換等</p>	9月4日(日) ・ 2月5日(日) 年2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
港南区社福士分 科会虐待防止研 修(共催事業)	<p>(目的) サービス事業所やケアマネジャー対象に虐待防止研修を行 い、早期に関係機関へつなぐことで虐待の目を早期に積む ことができる事を普及啓発していく。</p> <p>(内容) 虐待の基礎知識 グループワーク 等</p>	年数回

平成28年度 自主事業計画書

横浜市日野南地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
高齢者見守り事業 ひまわりホルダー	<p>(目的)</p> <p>高齢者が自宅内や外出中に急に体調を崩した際に、必要な情報を消防や救急隊、警察等に伝えることができ、不測の事態に備えることができる。</p> <p>高齢者がケアプラザで登録することにより、元気なうちから包括支援センターとの関わりを持つことができる。</p> <p>(内容)</p> <p>区内ケアプラザ同時実施。高齢者にホルダーを配布、登録情報をいただき必要時に関係機関に情報提供を行う。</p>	28年9月～(予定) 随時